

授業概要

幼児教育及び初等教育にかかわる者として必要な、音楽についての基礎力を身につける。内容は、楽譜の理解に必要な基礎的な楽典、楽器の種類、日本と西洋の音楽史を主なものとする。基礎的な楽典にかかわることとして、リズム打ちや視唱なども行う。

授業計画

| | |
|------|---------|
| 第1回 | ガイダンス |
| 第2回 | 基礎的な楽典1 |
| 第3回 | 基礎的な楽典2 |
| 第4回 | 基礎的な楽典3 |
| 第5回 | 基礎的な楽典4 |
| 第6回 | 小テスト |
| 第7回 | 楽器の種類1 |
| 第8回 | 楽器の種類2 |
| 第9回 | 楽器の種類3 |
| 第10回 | 小テスト |
| 第11回 | 音楽の歴史1 |
| 第12回 | 音楽の歴史2 |
| 第13回 | 音楽の歴史3 |
| 第14回 | 音楽の歴史4 |
| 第15回 | 課題発表 |
| 第16回 | 試験 |

到達目標

楽譜の理解に必要な基礎的な楽典の事項を理解し、読譜力をつける。
オーケストラの主な楽器および日本の代表的な楽器を知る。
日本と西洋の音楽の歴史について概観を知る。

履修上の注意及び予習・復習

毎回の内容を理解するよう集中して授業に取り組み、課題学習などのグループ活動に積極的に参加すること。
出席を重視する。(遅刻3回で1回欠席とする。)

評価方法

小テスト、課題発表、試験、出席により評価する。

テキスト

資料を配布する。また、必要に応じて指示する。